

公表: 令和6年3月27日

事業所名

だんだん

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			児童の人数を制限して、適切なスペースを確保している	
	② 職員の配置数は適切であるか	○			規定以上の職員を配置し、ほぼ1対1の体制を確保している	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		室内はバリアフリー化しており、利用児童には室内の構造についてや入室出来ないエリアについても説明している。玄関の階段昇降(二段)は必要に応じて職員がサポートしている	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員全員で意見交換する場を定期的に設け、問題点などを話し合っている	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に一度の保護者による事業所評価の他、課題が提案される度に、速やかに対策を講じている	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			結果を各保護者へ配布し、事業所玄関に提示している	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			年度末に第三者委員による評価を頂き、意見等を参考に行っている	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年に4回の社内研修の他、積極的に社外研修に参加している。外部講師を招いての研修も実施した	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者・職員にアンケートを取り、児発管が取りまとめた計画書を作成した後、職員会議で確認している	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○		アセスメントツールはまだ取り入れていないが、事業所に合ったツールを探していきたい
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			フルタイムの職員が交代でプログラムを立案し、職員全体で確認している	

関係機関や保護者との連携	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			運動・製作・音楽・SSTなどさまざまな分野のプログラムを展開している	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇中はプログラムを複数組んだり、外出・クッキングなどの特別プログラムを展開したりしている	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			毎回必ず集団・個別の時間を設け、各児童の支援計画を考慮しながらプログラムを作成している	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝ミーティングを行い、プログラム進行担当職員を中心に確認している	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			日々の記録を作成しながら気づいた点について情報を共有し、職員会議等でしっかりと話し合いをしている	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎療育後に支援計画に沿って、その日の担当者が記録している。必要に応じて職員会議の場で検証を行っている	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必要性を感じた場合は、次回計画書作成時期を待たずに見直しをしている	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインの基本活動を基にプログラムを作成している	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			支援計画作成担当者・相談支援担当者が参画している	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校の行事予定等はHPや学校お迎えの際に確認している。状況に応じて電話・訪問等で情報共有している トラブル発生時には速やかに連絡している	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		医療的ケア児は現在受け入れていない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	一部の保育所・児童発達支援事業所との情報共有は行っている	必要に応じて他事業所との情報共有にも努めている
関係機関や保護者との連携	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		現在対象児童はいないが、将来に向けて障がい福祉サービス事業所見学などをして情報を収集したい

関係機関や保護者との連携	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			センター主催の研修に参加した市から委託された巡回指導訪問を年2回受け、助言も頂いた	
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		交流の機会を作ることが出来ていない 保護者より希望があれば、検討していきたい
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			区の協議会や子ども部会には必ず参加している	
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳・SMS・送迎時などで情報共有をしており、必要に応じて来所面談の機会を設けている	
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		相談支援担当者を中心に、個別の相談支援を実施している	必要に応じて、ペアレント・トレーニング資格取得職員によるトレーニングの開催を検討したい
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明し、変更があれば都度通知している。具体的な支援計画書を作成し、来所面談や訪問等で説明している	
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			来所相談以外に、連絡帳・電話・SMS等を利用するなど、気軽に相談して頂く機会を設けている。相談支援担当職員も配置している	
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度は保護者会の実施はしていない	父親を含めた保護者会開催の希望が出ている 次年度の早い時期に計画したい
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情等に対しては、些細な事でも伝えて欲しい旨を保護者に周知し、迅速かつ適切・丁寧に対応することを心がけている 苦情の有無や内容については、評価表末尾に記載している	
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		会報は発行していないが、都度連絡帳などを通して保護者へ伝えている 児童に対しては、当日のはじまりの会で活動内容を説明している 特別行事に関しては、事前に知らせている	日々の活動予定表については、当日の参加児童の状態によって変更することがあるため配布していないが、要望があれば対応したい
	㉞	個人情報に十分注意しているか	○			保護者・職員共に、契約時に説明し、サインを頂いている	

	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ジェスチャーや絵(写真)カード等を活用している	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		地域連携を模索していきたい
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを作成・ファイルして、いつでも閲覧できるようにしている	現在、大地震を想定した、より詳細なBCPマニュアルを作成中
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に3回(火災・地震・不審者侵入を想定)の避難訓練を実施し、各家庭に連絡帳で報告している	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に1回職員研修を行い、対応について確認をしている	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		保護者には契約時に説明し、職員間では研修時等に確認している	今後、計画書に記載していく
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時(またはアレルギーが発覚した時点)に詳しく聞き取りをし対応するようにしている	アレルギーを持つ児童の来所日には、全児童に対して対象物の提供は控えている
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ファイルを作成。事案発生後速やかに保護者へ報告し、対応方法等について協議している	

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です

◎ 今年度、苦情の受付はありませんでした

◎ 今年度、虐待・身体拘束事案は確認されませんでした